

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第 1 1 号
受 理 年 月 日	令和 2 年 1 1 月 1 9 日
件 名	「『日米地位協定』の抜本的な見直しを求める意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
請願者の住所及び氏名	桐生市東 7-3-2 桐生、みどり地区平和委員会 会長 大木 俊一
請 願 の 要 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>わが国には、日米安保条約に基づく日米地位協定によって、31の都道府県に131施設、約10万2千ヘクタールの米軍基地施設が置かれている。</p> <p>日米地位協定は、我が国の社会環境が大きく変化しているにもかかわらず、締結されて以来、1度も改定されていない。</p> <p>桐生市を含む、群馬県全域が米軍の訓練空域（別紙資料1）とされ、住宅密集地上空での低空飛行訓練による騒音被害が発生するなど、重大な事故も心配されているのが現状である。</p> <p>米軍から派生する様々な事件・事故等から地域住民の生命・財産と人権を守り、根本的な解決のためには日米地位協定を抜本的に見直す必要がある。</p> <p>全国市議会議長会（令和2年5月第96回定期総会）においては「日米地位協定の抜本的な改革及び在沖米軍基地の負担軽減について」（別紙資料2）を政府に提出した。</p> <p>また、全国知事会においても、平成30年7月27日に「米軍基地負担に関する提言」（別紙資料3）を全会一致で決議し日米両政府に提出した。</p> <p>桐生市議会におかれても、地方自治法第99条にもとづく国に対する同趣旨の意見書を議決していただくよう請願するものである。</p> <p>【請願事項】</p> <p>1. 全国知事会が、平成30年7月27日に全会一致で決議し政府に要請した「米軍基地負担に関する提言」を速やかに実行し、日米地位協定を抜本的に見直すよう、意見書を提出してください。</p>
紹 介 議 員	渡 辺 恒、関 口 直 久
付 託 委 員 会	総務委員会
審 査 結 果	